

上越妙高駅前でのオフィスビル整備支援について

1 事業の背景・目的

(1) 背景

- ・当市における人口動態の社会減としては、進学や就職を中心とした10代後半から20代前半の転出超過が主な要因である。
- ・転出の原因として、若者や子育て世代が希望する働く場が少ないことが挙げられていることから、多様な働く場の創出が課題である。

(2) 目的

- ・多様な働く場の確保のひとつとして、少しずつ進出が見られるIT企業や先進企業等のサテライトオフィスの誘致を加速化する。
- ・あわせて進出企業や市内企業との交流や連携を創出し、新たな価値を生み出す取り組みにつなげていく。
- ・このような企業誘致や交流の拠点、さらには人材育成やDXの拠点となるオフィスビルの整備を支援する。

2 事業概要

○ オフィスビル整備支援補助金の創設

上越妙高駅周辺において、IT企業等が入居でき、市内企業や団体との交流が可能なオフィスビルを整備する民間事業者に対し、整備に係る費用の一部を補助する。

< 補助内容 >

- ・対象経費：オフィスの整備費
- ・補助率：1/2
- ・補助上限額：50,000千円/年（最大2年間）

< 事業者選定方法 >

- ・公募により事業者を選定

< オフィスビル要件 >

項目	内容
設置場所	上越妙高駅前（上越妙高駅周辺商業地域）
想定する施設の規模	・延べ床面積 1,500㎡以上規模の賃貸オフィスビルとすること。 ・県外本社のIT企業6社以上の入居を目指すこと。 ・市内外の企業や団体、人の交流が可能なスペースを有すること。
事業期間	令和5年度～令和6年度

< 想定するオフィスビルの概要 >

項目	内容
規模	5階建て、1フロアあたり300㎡以上、OA床整備、会議室完備
事業費	5～6.5億円

3 予算財源

- ・国のデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ 補助率1/2）に申請済み
※令和5年3月中旬 採択の通知